



2022年度協約改訂を全組合員で闘おうシリーズ①

142項目の要求提出！ 要求実現に向け全組合員で闘おう！

本部は本日、2022年度労働協約改訂及び労働条件改善に関する要求を『申第4号』として会社に提出しました。会社は、コロナ禍を理由に期末手当の大幅削減やベアゼロに見られるように、労働条件を切り下げてきています。その一方で、リニア建設を見直す考えすらありません。社員は犠牲を強いられています。これを許さないために、必死に働いている社員の努力に報いるための労働条件改善を目指し、全組合員で闘っていこうではありませんか。

主な要求項目

- ★鉄道開業150周年記念の特別手当10万円を支給すること。
- ★コロナウイルス慰労金を支給すること。無利子貸付制度を新設すること。
- ★各種手当を増額すること。
- ★65歳まで定期昇給を行うこと。
- ★基準昇給額1乗数1,500円、現等級経過年数による逡減を撤廃すること。
- ★前月10日までに翌月の休日指定予定日を公表すること。空白勤務をやめること。
- ★変形労働時間制の出向社員の所定労働時間を超えた時間はD単価とすること。
- ★乗務員の在宅休養時間、睡眠時間を必ず確保すること。
- ★制服の更衣時間等は労働時間とすること。規程の訂正は訓練で行うこと。
- ★54歳原則出向を廃止すること。希望者は元職場に戻すこと。
- ★C2等級以下にB年限を設けること。
- ★専任社員の労働条件改善。区分「専任V」を撤廃すること。
- ★勉強会、訓練会に要する移動時間を労働時間とすること。